

株式会社 太知ホールディングス  
TAICHI HOLDINGS LIMITED

<http://www.anabas.co.jp>

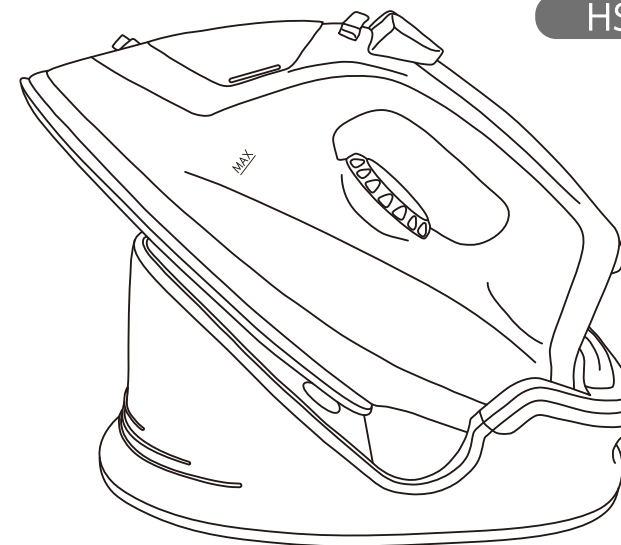
〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

ANABAS®

## 取扱説明書

# コードレススチームアイロン

HS-500



本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

日本国内専用  
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

## 目次

■安全にご使用いただく為に	2・3
■各部の名称とはたらき	4・5
■使用上の注意とお願い	6
■繊維製品の取扱いとご使用の目安	6
■きれいにアイロン・スチームをかけるには	7
■使いかた	8・9・10・11
■お手入れのしかた	12
■故障かな?と思ったら	13・14
■仕様	14
■保証とアフターサービス	15
■保証書	16

# 安全にご使用いただく為に

このコードレススチームアイロンは、家庭用です。業務用には使用しないでください。  
ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■表示の説明



危険

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷\*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷\*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が傷害\*2を負うことが想定されるか、または物的損害\*3の発生が想定されること」を示します。

## ■図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。  
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。  
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

\*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

\*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。



警告



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。修理は販売店にご相談ください。



単独使用

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。また、延長コードを使用しないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない

感電・やけど・けがの原因となります。



レバーを「OFF」

給水時はスチーム／ドライ切替レバーを「OFF」にする

注水時等スチームを使用していない時に、スチーム／ドライ切替レバーを「OFF」にしないとかけ面から水がこぼれる場合があります。



禁止

コード差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

交流100V以外の電源は使用しない

感電・火災の原因となります。



つぎのことを守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない・引つ張らない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



禁止

熱いアイロンにコードを巻き付けない

加熱してショート・発火の原因となります。



禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショートの原因となります。



プラグを抜く

差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず差し込みプラグ部分を持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。



警告



プラグを抜く

使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。



禁止

ぬれた手で使用しない

感電・ショートの原因となります。



注意



高温注意

高温部分(かけ面・スタンドなど)に触れない

やけどの原因となります。



高温注意

熱いスチームやショットに触れない

やけどの原因となります。



禁止

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない

やけどの原因となります。



禁止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは使用しない

湯滴が出てやけどの原因となります。



禁止

スタンドの接点部やアイロンの内部にピンや針金などを入れない

ショートや故障の原因となります。



禁止

差し込みプラグにほこりなどを付着させたまま使用しない

火災・ショートの原因となります。

## お願い

市販のかけ面カバーは使用しないでください

故障の原因となります。

通電しないときや保管中は、切替を「OFF」にしてください

故障の原因となります。

ボタンやファスナーなどのかたいものにアイロンがけをしないでください

故障の原因となります。

スタンドを熱に弱い敷物の上や不安定な場所に置かないでください。

かけ面の温度が十分に上がってからスチームを使ってください。

かけ面から水漏れすることがあります。

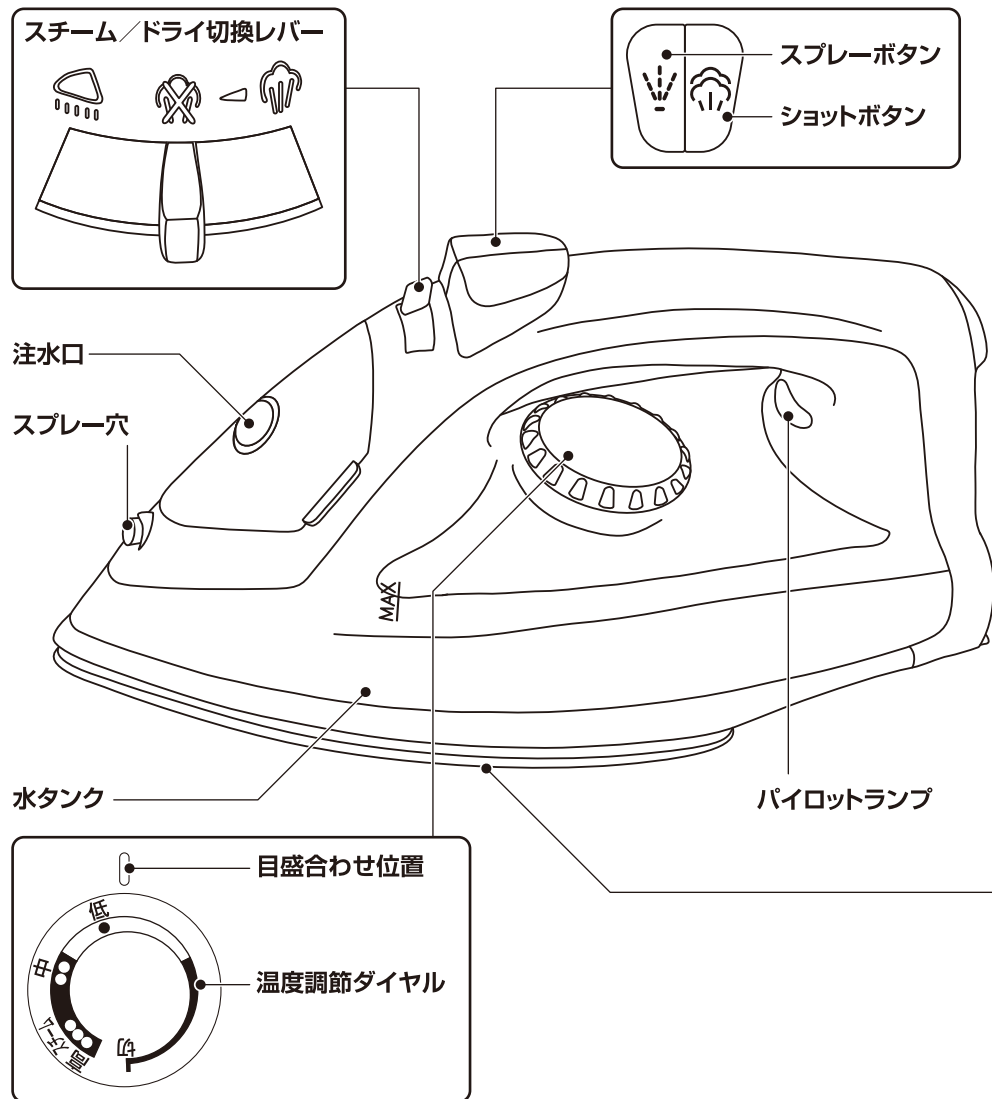
## 免責事項について

- ・地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・内容に関しては、将来予告なく変更する場合があります。

## 各部の名称とはたらき

本製品はアイロンをスタンドに置くと、ヒーターに通電しアイロンのかけ面に熱を蓄え、その予熱を利用して使用します。アイロンがけによりかけ面の温度が徐々に下がりますので、都度アイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。一度の給電での使用時間の目安は約20～30秒です。

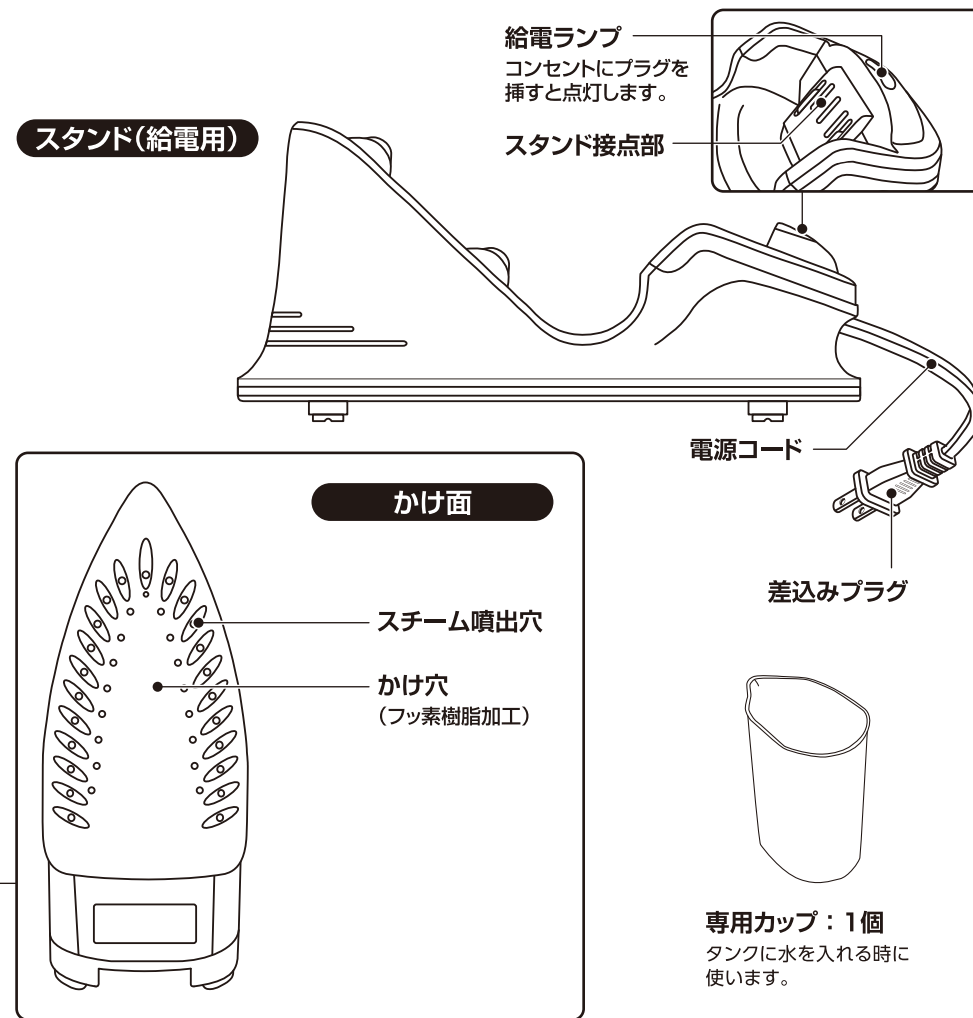
### 本体



### 注意

- 本体が冷め、水を入れた状態でスチーム／ドライ切換レバーを「☁️ (クリーン)」や「💧 (スチーム)」にしないでください。  
スチーム噴出穴から水漏れが発生します。必ずご使用方法を一読の上お使いください。

### スタンド(給電用)



### スタンド接点部のスパーク(火花)の発生について

・アイロン本体をスタンドに置くと、またははずすときにスタンドの接点部よりスパーク(火花)が発生することがありますが、電圧がかかっている箇所を離れたり接触させたりすると、その離れる瞬間および接触する瞬間に火花が出る現象であり、異常ではありません。

## ⚠ 使用上の注意とお願い

- 本体の向きや角度によって、タンクから水がこぼれます。
- アイロンがけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。  
スチームによるやけどの原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。  
アイロン面のフッ素樹脂加工を傷つけます。
- スチームには水道水をご使用ください。  
水道水以外の水を使用するとタンク破損や衣類を汚す原因になります。
- 初めて使用する際のタンク内部に水滴がついている場合があります。  
検査してお届けしているため、異常ではありません。
- 衣類の絵表示より高い温度を使用しないでください。


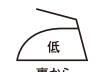

## 繊維製品の取扱いとご使用の目安

おかけになる布地に日本工業規格(JIS)で定められた絵表示がある場合は、絵表示に従って温度調節をしてください。

### 絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン・キュプラ ポリエステル	綿・麻
温度設定位置	低	中	高

### 絵表示の見かた

	線は指示温度であて布をする意味です。
	指示温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンがけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従って温度を合わせてください。
- 使用中にアイロンをやめたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷める場合がありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)・特殊加工品・高級品にアイロンをかけるときは、あて布をするか、目立たない部分に試しがけをして、異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンがけをしないでください。
- 混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。

## きれいにアイロン・スチームをかけるには

### アイロンがけの基本動作

#### 1. 軽くすべらす



もどりジワを防ぐため、一方向に軽くかけるのがコツです。

#### 2. しっかり押さえる



ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどは、しっかり押さえます。

#### 3. 軽く浮かせる



ひざのまるみどり、裾や袖口の仕上げ、セーター・ネクタイのふくら仕上げは、アイロンを軽く浮かせてスチームを当てます。

### 注意

- 本体を真横に傾けた状態にしない。(水漏れの原因となります。)

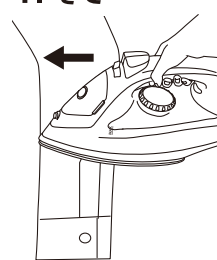
### アイロンがけのアドバイス

アイロンがけは順序よく	低温の布地から高温の布地へと順にかけると、繊維を傷める恐れも少なく早くできます。
縫い目は引っ張りぎみに	衣類の縫い目を引っ張りぎみにすると細かいシワが残りません。
かけ面に布がからむ	静電気が発生しています。アイロンを軽く衣類の端まですべらせてから持ち上げてください。
ハンカチは予熱を利用	ハンカチなどの小さな物は、電源を切ったあとの予熱を有効にご利用ください。
厚手の木綿・麻には	厚手の木綿や麻などは、スプレー(霧吹き)をしてドライで仕上げるときれいに仕上がります。



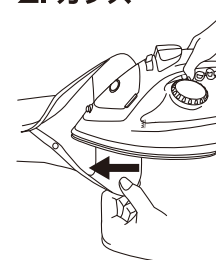
### ワイシャツのかけ方

#### 1. そで



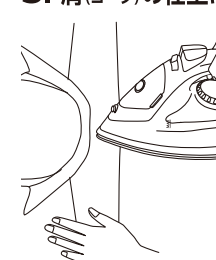
袖下の縫い目を基準にして、袖下から袖山へ向かって一方にかけます。  
アイロンを左手に持ちかえて、右手でカフスを支えながら袖口を決めます。

#### 2. カフス



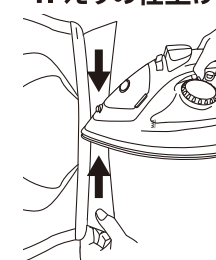
カフスを開き、その中にアイロンを軽くすべらせ、カフスの内側をかけます。  
カフスを合わせ、カフスボタンを下にし、タックを押さえかけます。

#### 3. 肩(ヨーク)の仕上げ



テーブルの先端を利用して両肩をかけます。(アイロンを左手に持ちかえた方がかけやすいです。)

#### 4. えりの仕上げ



両端から中央に向かって半分ずつかけていくと、えり端にたるみが残らず仕上がります。

# 使いかた

## スチームアイロンとして使うとき

### 1. タンクに水を入れます。

- ①アイロンを立てて置き、スチーム／ドライ切換レバーを「☂ (OFF)」の位置にします。
- ②アイロンの満水の線が水平となるように手で持って、15～20度かたむけて注水口より付属の計量カップで満水目盛までゆっくりと水道水を入れます。



### 初めて使用する際のタンク内部の水滴について

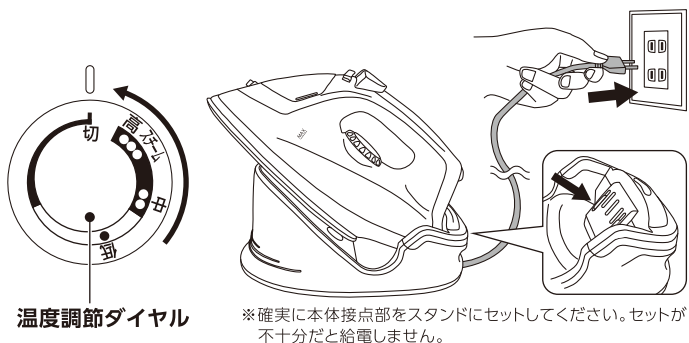
- タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

### 注意

- 注水時、スチーム／ドライ切換レバーを「☂ (OFF)」にしていないと、かけ面から水がこぼれる場合があります。

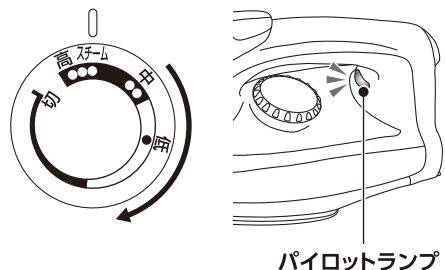
### 2. 電源を入れます。

- ①温度調節ダイヤルが「切」になっていることを確認します。
- ②スタンドに本体を確実にセットし、差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



### 3. 温度を設定します。

- ①温度調節ダイヤルで必ず「スチーム」に合わせます。  
※「スチーム」以外に設定すると、水漏れする恐れがあります。
- ②パイロットランプが点灯します。



### 4. パイロットランプが消灯したらスタンドから本体を外し、スチーム／ドライ切換レバーを「☂ (スチーム)」に合わせ、アイロンを下に向けてお使いください。

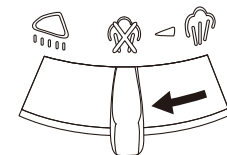
※アイロンを立てた状態ではスチームが出ません。



### 水濡れにご注意!!

- スチームが出る時間は約20～30秒です。スチームがでなくなったら必ずスチーム／ドライ切換レバーは「☂ (OFF)」に戻してください。  
※続けてご利用の場合は一旦スタンド(給電用)に戻して給電を行ってください。(ランプ点灯→消灯で使用可)
- レバーを戻さないと蒸気が出て水漏れする恐れがあります。

スチーム／ドライ  
切換レバー  
スタンドに戻す時  
は必ずその都度  
「☂ OFF」の位置  
に戻します。



### ショットの使い方

ショットはスチーム／ドライ切換レバーがどの状態でも使用できます。

強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

※繊維の種類や厚さ、シワの程度によってはシワが取れにくい場合があります。

- アイロンを水平にし、「☂ (ショット)」ボタンを約2～5秒間隔で押します。

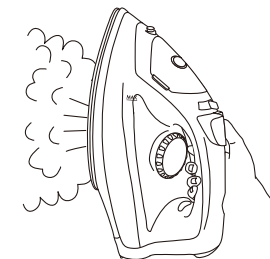
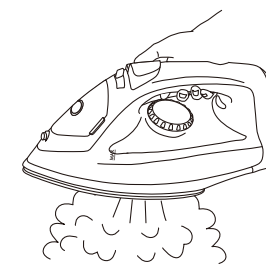
立てた状態でショットを使うことでスーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

衣類に近づけ表面をなでるように使うと効果的です。  
※繊維の種類や厚さ、シワの程度によってはシワが取れにくい場合があります。

- アイロンを立ててから、「☂ (ショット)」ボタンを約2～5秒間隔で押します。

### 注意

- 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
- ショットはスチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。

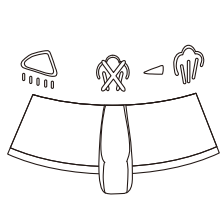


# 使いかた(つづき)

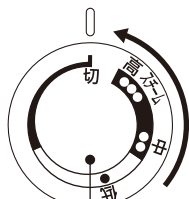
## ドライアイロンとして使うとき

### 1. 電源を入れます。

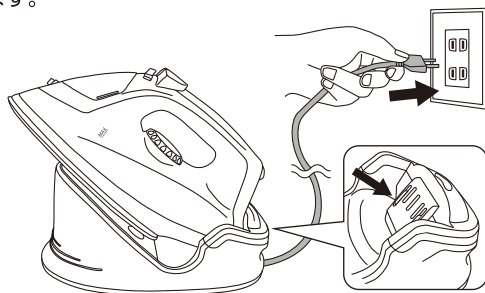
- ① スチーム／ドライ切換レバーを「☒ (OFF)」と温度調節ダイヤルが「切」の位置になっていることを確認してスタンドに本体を確実にセットします。
- ② 差込みプラグをコンセントに差込みます。



スチーム／ドライ  
切換レバー



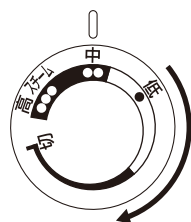
温度調節ダイヤル



### 2. 温度を調節します。

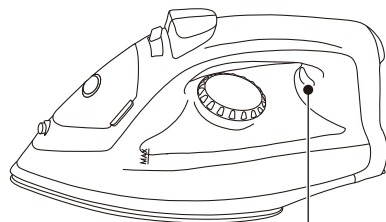
- 温度調節ダイヤルを布地に合った目盛りに合わせてます。

※確実に本体接点部をスタンドにセットしてください。セットが不十分だと給電しません。



### 3. 使用開始します。

- ① 温度が設定温度に達するとパイロットランプが消えます。パイロットランプが消えてから使い始めます。  
かけ面が熱い時間は約30～40秒です。続けてご利用の場合は、その都度スタンドに戻し給電してご使用ください。(ランプ点灯→消灯で使用可)
- ② 厚手の木綿・麻はスプレーを使用するときれいに仕上がります。  
※スプレーを使用する場合は、タンクに水を入れてご使用ください。
- ③ スプレーを使用する時は、スプレーボタンを押します。(P11参照)



パイロットランプ

## 注意

- 使用中や使用直後は、かけ面や金属部が高温になっています。十分注意してください。

## スプレーの使い方

スプレーはショットより粒子が大きいので布地にしつかりと水分が残り、よりシワを取ることができます。

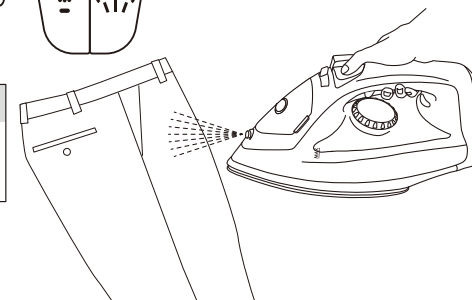
- 「☂ (スプレー)」ボタンを押し、衣類に霧吹きをしてからアイロンをかけます。



スプレーボタン

## 注意

- 「☂ (スプレー)」ボタンをゆっくり押すと、霧状にならず、水滴が落ちます。



## 使わないとき

### 1. 使用後

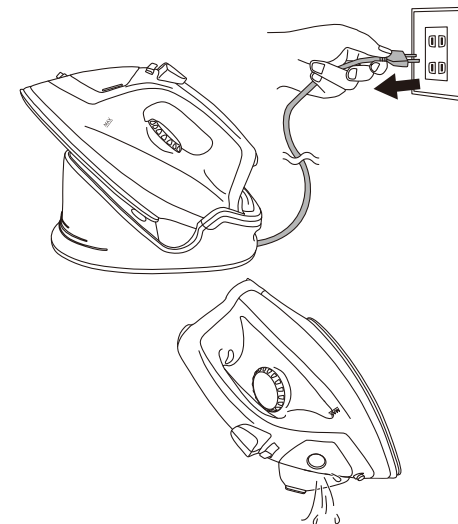
- ① 温度調節ダイヤルを「切」に合わせて、スチーム／ドライ切換レバーが「☒ (OFF)」になっていることを確認し、差込みプラグをコンセントから抜いてください。  
※スチーム／ドライ切換レバーを「☒ (OFF)」にしていないと、かけ面から水がこぼれる場合があります。
- ② 水タンクの水を捨てるときは、本品が冷えてから、かけ面を上にしてよく振って水を捨てます。
- ③ かけ面についた水滴は布でよく拭いてください。



スチーム／ドライ切換レバー

### 2. 収納・保管

- ① 熱いアイロンにコードを巻きつけないでください。
- ② お子様の手の届かないところに収納してください。
- ③ 十分に冷えてから、アイロンを収納・保管してください。



## お手入れのしかた 電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

### 本体およびかけ面

- かけ面の落ちにくい汚れは、中性洗剤か水を含ませた布で拭き取ってください。  
※シンナー・ベンジン・みがき粉・たわしなどは、表面を傷つけますので使用しないでください。

### スチーム穴のつまり

- つまようじなどでゴミやホコリをとりのぞき、ご不要な布で拭いてください。
- ご不要の布地の上でスチームを約2～3分間出してください。

### スプレー穴のつまり

- つまようじなどでゴミやホコリをとりのぞき、「 (スプレー)」ボタンを押して霧が出ることを確認してください。

### 注意

- ご使用後は、かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布で拭いてください。
- かけ面にスプレーのり等が残っていると、衣類の汚れの原因となります。

### セルフクリーニング機能


### 注意

- セルフクリーニング機能は通常のアイロンがけの時は絶対に使わないでください。大量のお湯がこぼれ落ちる為、非常に危険です。
- 必ず洗面所等、お湯や蒸気が大量に発生しても問題のない場所で行ってください。(寝室等では実施しない)

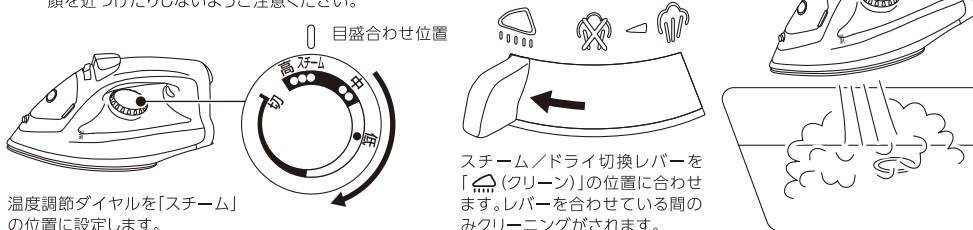
アイロンの内部に水あかが溜まると、スチーム噴出穴の目づまりやスチームの発生量が減ってしまう原因となります。

アイロン内部に溜まった汚れを取り除くために、セルフクリーニングを行ってください。

※使用頻度や、使用する水の水质にもよりますが、定期的に行うことをおすすめします。

- ①水タンクに満水目盛まで水を入れます。
- ②電源プラグをコンセントに差込んで、温度調節ダイヤルを「スチーム」に設定します。
- ③パイロットランプが消えるまで待ちます。
- ④スチーム/ドライ切換レバーを「 (クリーン)」位置に合わせます。
- ⑤本体を水平よりやや斜めに傾けながらクリーニングを行います。  
傾ける角度を変えながら蒸気やお湯を排出してください。


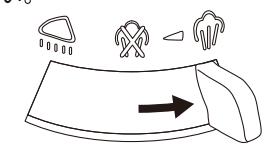


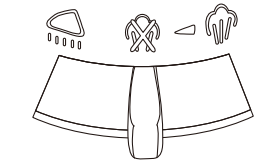
※クリーニングの際は非常に高温の蒸気やお湯がスチーム噴出穴から出ますので、顔を近づけたりしないようご注意ください。



温度調節ダイヤルを「スチーム」の位置に設定します。

## 故障かな?と思ったら

サービスをお申し付けになる前に下記の点をご確認ください。

こんな時は	考えられる原因	処置
アイロン面が熱くならない	差し込みプラグがコンセントから抜けていませんか?	確実に差込んでください。
	温度調節ダイヤルを布地に合った温度目盛にしてありますか?	布地に合った温度目盛に合わせてください。(P4参照)
スチームが出ない	スチーム/ドライ切換レバーの位置は正しいですか?	スチーム/ドライ切換レバーを「  (スチーム)」に合わせてください。 
	かけ面は設定温度まで上がっていますか?	パイロットランプが消えてから使用してください。
	水タンクに水は入っていますか?	満水表示目盛まで注水してください。
スチームの出が少ない	タンクの水が少なくなっていますか?	満水表示目盛まで再注水してください。
	スチーム噴出穴にごみや水あかが付着していませんか?	スチームのお手入れをしてください。(P12参照)
スチーム噴出穴から水もれする	スチーム/ドライ切換レバーが「  (クリーン)」の位置にありますか?	スチーム/ドライ切換レバーを「  (OFF)」に合わせてください。 
	かけ面は設定温度まで上がっていますか?	パイロットランプが消えてから使用してください。
	温度調節ダイヤルは「スチーム」より低くなっていますか?	温度調節ダイヤルを「スチーム」にしてください。
	本体を真横に傾けた状態にしていませんか?	本体を真横に傾けた状態にせず、P8～9をご確認の上、使用してください。

## 故障かな?と思ったら(つづき)

こんな時は	考えられる原因	処置
噴出穴から白い粉が出る	水に含まれる鉱物質などが出るもので、異常ではありません。	白い粉がついた場合は、払っていただくと取れます。
布地が焦げる	熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)に「スチーム」をかけるとき、あて布をしていますか?	あて布をしてください。
	布地に合った温度目盛に設定してありますか?	布地に合った温度目盛に合わせてください。(P4参照)
	温度調節ダイヤルを高温から中温または低温に変えましたか?	しばらく待ち、パイロットランプが一度点灯した後、消えて適正温度になってから使用してください。
	スプレーのりを多量にかけていませんか?	衣類をよく水洗してください。

## 仕様

型名	HS-500
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1000W
温度調整範囲	80~200°C
注水量(約)	200ml
温度ヒューズ	240°C
かけ面の寸法	96×182mm
外形寸法	本体：幅102×奥行246×高さ122mm スタンド：幅131×奥行234×高さ110mm
製品質量(約)	本体：565g/スタンド：360g
電源コード(約)	1.8m
付属品	計量カップ

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

●この商品は、日本国内用に設計・販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

## 保証とアフターサービス

### 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店又は弊社にご相談ください。

### 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

### 修理を依頼されるときは………持込修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店又は弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

### 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店又は弊社で修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は弊社にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

## アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問合わせください。

### 持込み先または送付先

株式会社 太知ホールディングス  
サービスセンター

〒110-0005  
東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
☎ 03-5846-7211

### メールでのお問い合わせ

E-mail: taichitky@anabas.co.jp  
ホームページ: <http://www.anabas.co.jp>

### 電話でのお問い合わせ

☎ 03-5846-7211

### 受付時間


月～金 午前10時～午後5時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

### 補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検 	長年ご使用の機器の点検を	
	このような症状はありませんか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる</li> <li>●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする</li> <li>●こげくさい臭いがする</li> <li>●アイロン面や取っ手が熱い</li> <li>●その他の異常・故障がある</li> </ul>
		故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。